

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】平成22年5月13日 (2010.5.13)

【公開番号】特開2007-321177(P2007-321177A)

【公開日】平成19年12月13日 (2007.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2007-048

【出願番号】特願2006-150084(P2006-150084)

【国際特許分類】

C 2 5 D 7/00 (2006.01)

C 2 5 D 5/12 (2006.01)

C 2 5 D 5/50 (2006.01)

H 0 1 L 23/50 (2006.01)

H 0 1 R 13/03 (2006.01)

C 2 2 C 13/00 (2006.01)

【 F I 】

C 2 5 D 7/00 H

C 2 5 D 5/12

C 2 5 D 5/50

H 0 1 L 23/50 D

H 0 1 R 13/03 D

C 2 2 C 13/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月25日 (2010.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

被覆層が素材側から N i または N i 合金下地めっき層、C u - S n 合金中間めっき層、表層の S n めっき層からなり、155 で 16 時間加熱した際に C u - S n 合金中間めっき層厚さが加熱前の C u - S n 合金中間めっき層厚さの 1 ~ 1.3 倍であることを特徴とする耐ウイスキー性に優れ、はんだ付け性が良好な銅合金リフロー S n めっき材。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

被覆層が素材側から N i または N i 合金下地めっき層、0.3 μ m 以下の C u 中間めっき層、C u - S n 合金中間めっき層、表層の S n めっき層からなり、155 で 16 時間加熱した際に C u - S n 合金中間めっき層厚さが加熱前の C u - S n 合金中間めっき層厚さの 1 ~ 1.3 倍であることを特徴とする耐ウイスキー性に優れ、はんだ付け性が良好な銅合金リフロー S n めっき材。